

**ポーラ ミュージアム アネックス チャリティ展 「Blooming towards the sky」  
令和6年能登半島地震災害義援金  
寄付のご報告**



目録贈呈の様子

(左: 日本赤十字社 パートナーシップ推進部次長 高部雄一様 / 右: 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレート室長 阿部祐大)

ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)は、チャリティオークション「Blooming towards the sky」展を2025年11月7日(金)から11月30日(日)まで開催しました。この度、本企画における収益の全額15,740,000円を日本赤十字社を通じて「令和6年能登半島地震災害義援金」へ昨年末に寄付しましたことをご報告します。

本企画は、2020年のコロナ渦中、医療従事者の方々に対して私たちが「今できることを」と考え、スタートし、以降、テーマと支援先を、各年の社会情勢を反映する形で開催してきました。毎年参加してくださるお客様との輪も広がり、6回目となる今回で累計額1億円を超える金額をNGO等の団体や災害義援金へ寄付することができました※1。

能登半島地震から2年が経過した今も、被災地の復興にはいまだ多くの課題が残されています。この困難な状況から再生し未来へと向かう能登の姿を「新芽、芽吹く」というテーマに込めて、「Blooming towards the sky」と題したチャリティ展を開催しました。24名のアーティストにオリジナル作品の制作を依頼し、その作品を対象にしたサイレントオークション※2、およびドローイング作品の抽選販売を行い、沢山の温かいご支援を賜りました。

ご支援・ご参加くださいました皆さま、アーティストならびに関係者の方々に心より御礼申し上げます。  
私たちは今後も、芸術・文化を通じて豊かで平和な社会の実現、文化のさらなる向上に貢献してまいります。

※1 参考リリース:「ポーラ ミュージアム アネックス チャリティ展の継続的活動による寄付累計額1 億円到達のお知らせ」(2026年2月6日)

URL: [https://www.po-holdings.co.jp/news/pdf/20260206\\_annex\\_charity-2.pdf](https://www.po-holdings.co.jp/news/pdf/20260206_annex_charity-2.pdf)

※2 サイレントオークションとは、競りは行わず入札のみを行い、期間中に最高額をつけた方が落札者となる形式です。

**寄付報告**

寄付先:「令和6年能登半島地震災害義援金」

寄付金額:15,740,000円

申込件数:528件 (オークション・抽選販売の申込み件数)

使用目的:能登半島地域への支援

**企画概要**

展覧会名:チャリティオークション「Blooming towards the sky」展

参考リリース: [https://ir.po-holdings.co.jp/news/news-7101886335256705551/main/0/link/20250930\\_csr\\_annex.pdf](https://ir.po-holdings.co.jp/news/news-7101886335256705551/main/0/link/20250930_csr_annex.pdf)

展覧会場:ポーラ ミュージアム アネックス <https://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

主催:株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

内容:アーティスト24名によるアート作品のオークション、抽選販売を実施し、収益の全額を寄付

参加作家:イイノナホ、今井昌代、入江早耶、岩田俊彦、柏原由佳、鬼頭健吾、スクリプカリウ落合安奈、鈴木ヒラク、竹村京、館鼻則孝、津上みゆき、中村弘峰、中村萌、流麻三果、西島雄志、野口哲哉、ヒグチユウコ、福井利佐、増田セバスチャン、水野里奈、ミヤケマイ、横溝美由紀、Ryu Itadani、渡辺おさむ (五十音順)

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス 広報室

広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail [webmaster@po-holdings.co.jp](mailto:webmaster@po-holdings.co.jp)

【お客様お問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス Tel 050-5541-8600 (ハローダイヤル)